

## Governance

### リスク管理

#### 重大リスクへの取り組み

当社グループは、重点的に取り組むべき重大リスクとして以下のリスクを抽出しています。これらのリスクを認識した上で、リスク発生の回避およびリスク発生時における損害の最小化に努めています。

#### 事故・労災・大規模自然災害

各事業所では、保安事故を未然に防ぐため、健全な設備の保全と運転員に対する教育の充実を進め、安全な設備と正しい運転操作の担保を図っています。万一、事故が発生した場合は、要因を解析し、対策を講じ、その有効性を検証し、再発防止を図るとともに、類似の設備や運転操作に水平展開し、事故の未然防止に努めています。

大規模自然災害対策としては、建屋・設備の保全対策はもとより、事業会社の本社・支社・事業所などの業務内容に応じた訓練を通し、被害の最小化と事業継続性の確保を推進しています。

#### コンプライアンス

コンプライアンスへの意識を着実にグループ内に浸透させるために、企業行動憲章をはじめとする規則・基準の策定やガイドブックの作成、教育研修・講習会などの啓発活動や業務監査の実施、またホットラインの運用、管理を行っています。海外のグループ会社においても、各国の法制や社会規範に合わせた行動規範、推進規程を策定しコンプライアンス強化に取り組んでいます。

#### 人権問題

人権尊重に関するコミットメントを表明した「人権の尊重並びに雇用・労働に関するグローバルポリシー」のもと、「人権デュー・デリジェンス」の考え方に基づき、ステークホルダーとの対話などを通じてバリューチェーン上での人権侵害事案の有無や高リスク箇所を特定しています。高リスクの職場などがあれば改善を図ることで人権に関する悪影響を防止し、また万一人権侵害が発生した場合には、早期に問題を解決するよう努めます。

#### グループガバナンス

国内外を問わず、グループガバナンスに関しては、会社機関の役割の明確化や体制・制度の整備などにより、グループ全体のリスク低減に努めています。例えば、事業展開した国に特有の法令や制度に起因するリスクを軽減するため、国ごとに過去に起きた重大事件、法令違反などを公開媒体から抽出・整理し、グループ全体に周知するなどの取り組みをしています。さらに、当該国での政変などに備え、現地と各事業会社および当社との連絡系統を定め周知しています。

#### 情報セキュリティ

情報資産を保護するために、情報セキュリティ関連規程を制定し、国内外の拠点における情報セキュリティの維持・管理の強化を図っています。また、海外を含む全構成員に対して、標的型攻撃メールを模したメールに従業員に送信する対応訓練や、e-ラーニング活用などにより、情報セキュリティの意識向上を推進しています。

## ACTION

### MCG Group Policy with COVID-19

当社グループでは、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)にかかる行動指針として、2022年1月に以下のポリシーを公表しました。これを全社に展開し、環境の変化に柔軟に対応しています。

#### MCG Group Policy with COVID-19

1. 従業員の安全と健康を最優先する。
2. 各社において、業務のタイプに応じて多様な働き方ができるよう環境を整備する。
3. 各職場、会議などにおいて、感染対策に留意する。  
例：ソーシャルディスタンス、換気、マスク着用、手指衛生、体調管理
4. 新型コロナウイルスワクチンの接種を強く推奨する。

なお、本方針と各国および現地の法律や条例の取り扱いが異なる場合は、各国および現地の法律や条例の取り扱いを優先させる。